

こすもす

2006
冬号



発行・編集/社会福祉法人 熊本県手をつなぐ育成会 熊本こすもす園
〒869-0524 宇城市松橋町豊福1786 TEL0964(33)4551

通所部開設!



開所式の様子
家族の方も参加されました



昼ごはん
バイキングもあったよ



もちつきもしたよ



10月1日、こすもす園にも待望の通所部が開設されました。以前より、「こすもす園にも通所があれば…」という声を耳にしておりようやく要望に答える事が出来ました。

通所利用者の方は、園の車による送迎で通い、平日は、朝9時から夕方4時まで仕事をします。その他、レクレーション等も行い、毎日楽しく通うことが出来るよう今後も様々な企画を行っていきたく考えています。どうぞよろしくお願ひします。



昼休みは休憩室で
のんびりするよ



作業も頑張っています

利用者セミナーに参加 手作りピザ作りの体験!



ピザの生地を丸く丸く伸ばします



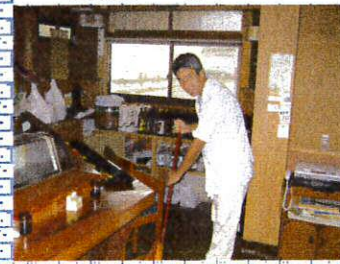
力を合わせて
生地作り

8月25日、施設協会主催の利用者セミナーに利用者3名、職員1名参加しました。今回のテーマは、「美味しく共に語ろう」ということで、食についての勉強をし、実際に手作りのパン・ピザ・だご汁を作りました。山の空気をいっぱい吸い、おいしい食事をし、他の施設の仲間との意見交換もでき、充実した一日となりました。

熊本こすもす園では、将来の就労に向け、地域の事業主の協力を得て、職場実習を行っています。実習先は、飲食店、スーパー、清掃サービス、空き缶分別、リサイクル業等々。日頃、施設内作業では体験できない、地域の方々との交わりや仕事の厳しさは、利用者の皆さんにとって貴重な経験になっているようです。

就職へ向けて 職場実習頑張ってます!

飲食店の店内の清掃中
食器洗いもするぞ



空き缶の分別
初めは難しかったけど
もう慣れました



行事予定

- ☆ 1月 4日 仕事始め
- 6日 新年会・成人の祝い
- 13日 どんどこや
- ☆ 2月3日 節分
- ☆ 4月 お花見
- ☆ 5月 園連絡会
- ☆ 嘱託医検診・社会自立支援・
重度高齢者訓練(毎月)

あとかぎ
先日、ある養護学校の先生に、卒業生の進路として施設入所希望の選択は0名であったと聞いた。若いお父さんお母さんの目は、すでに地域の中でどのように生活を成り立たせるかに向けられているようだ。一昔前までは考えられない数字だ。
キーワードは、個別ニーズへの対応。十人十色の地域生活があるなら、いかにしてそれを支えるか、施設機能の役割も大きく変わろうとしている。

北園



懸案の「通所部併設」なる！

園長 渡邊 剛宏

全国の多くの議論を巻き起こし、様々な想いが交錯する中で、障害種別等の縦割り制度からの脱皮、個別給付への支払方式の転換、施設体系の見直しや居宅事業の義務的経費化等、新制度への期待がある一方、財源の確保や定率負担・利用者負担を可能とする所得保障をどうするのか等等、多くの課題を山積みした【障害者自立支援法】が、四月一日に施行され十月一日から本格スタートとなりました。

本法の重点目標は、従来の「施設での保護」から「地域での自立」を、いかに促進していくかにあります。このことから、こすもす園では、四月一日に2箇所目のグループホーム「こすもすII」を立ち上げ【5名】の利用者が就職し地域移行を実現しました。

一方、在宅で生活をされる障害者の在宅福祉増進の一環として、十月一日【通所部】を併設しました。当面【10名】定員で出発することになりましたが、2年後には【20名】に定員増を計画しています。現在【13名】

二年後の施設体系【中期計画】

20	19	18	17	年度	地域移行
40	45	45	50	入所定員	
20	10	10	1	通所定員	移行
10	募集	10	募集	通所部	
5	2	5	4	年次計画	移行
16	11	9	4	累計	
計画	計画	実績	前年度	備考	

☆定員外入所・5%可能
☆定員外通所・3名可能

「障害者自立支援法円滑施行特別対策」

- 一、利用者負担の更なる軽減
- 二、事業者に対する激減緩和措置
- 三、新法への移行等のための緊急的な経過措置

が契約（登録）され、園の送迎サービスにより自宅から楽しく出勤されています。毎日出勤している人も数名いますが、月の平均出勤率は83%、十一月は82%でした。

当面の平均出勤率90%を目指して支援していきます。また、【左表】の中間計画に沿って【通所希望者】並びに【地域移行希望者】を募集・勧誘して参りますので、家族の会の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

通所のこと

村上 マツ子

私は、お家からこすもす園に通って、ダンボールのりを付ける仕事をしています。

私は、最初は、のりをつけるのがなかなか出来ませんでした。むずかしいなと思いました。でも、だんだん慣れてのりづけが速く出来てくるようになりました。これからも頑張ります。

将来は、グループホームに入ってホームから通って職場実習に行きたいと思っています。私は働く仕事が見つかるまで、こすもす園でいろいろ仕事をしたいなあと思っています。他の仕事もしたいなあと思っています。



ビンゴゲームで商品ゲット



カラオケ大会も大盛り上がり

12月8・9日、一泊二日で「門司・下関旅行」に行ってきました。

1日目は門司港レトロ地区散策。夜は、山口湯本温泉に宿泊し、ふぐ料理をお腹いっぱい食べ、カラオケ、ゲームなどで盛り上がりました。

2日目は、角島大橋見学や下関の新唐戸市場やカモンワープを散策し、明太子などの特産品やお菓子など土産をたくさん購入する姿が印象的でした。

門司港・下関に行っただよ!



門司港名物・バナナマンと一緒に



ふぐ料理おいしかったなー



義経&弁慶 誰だかわかるかな?



電車の模型に乗って大はしゃぎ



はね橋をバックに親子でハイポーズ!

こすもす秋の大感謝祭

11月23日、毎年恒例の「こすもす秋の大感謝祭」を行いました。今回の天候は、あいにくの雨で初めて屋内での開催となり、不安の中での開始となりましたが、来場者も多数来ていただき、ステージ、フリーマーケット、食品バザー、抽選会で盛り上がりました。



利用者による「涙そうそう」合奏・合唱・踊り



ステージ



バルーンアートやバンド演奏などで盛り上げてくれました 抽選会の特賞はデジカメでした

ボランティア・家族の会の皆さん



雨が降り、寒い中頑張ってくださいました

こすもす

発行・編集/社会福祉法人 熊本県手をつなぐ育成会 熊本こすもす園
〒869-0524 宇城市松橋町豊福1786 TEL0964(33)4551

2006 夏号



夏の恒例イベント 納涼 そらめん流し



ビールもおいしいな～



早く流れてこないかな～



そうめんたくさん食べるぞ!



流れ着いたそうめんも
なかなかおいしいよ



園長と一緒に!

8月11日、真夏の空の下、夏の恒例イベント「納涼そらめん流し」を行いました。普段食べているそうめんと同じなのに違った環境で食べるといつもよりいっそうおいしく感じられ、口一杯頬張り、お腹一杯食べました。

流れる冷たい水を見ながら、夏の暑さを少し忘れるひとときでした。



そうめん流しセットは手作り!
竹を半分に割って節を丁寧に取り除きます



七夕に かわいいお客さん!



七夕の前日、豊福保育園の子供たちが七夕飾りを持って遊びに来てくれました。一緒に飾りつけをし、歌のプレゼントまで!



輝き大会



親子で玉転がし

6月3日、宇城上益城地区の輝き大会が行われました。パシオンなど皆で一緒に楽しみながら体を動かして、運動不足解消、交流の場となりました。



行事予定

- ☆ 8月25日 利用者セミナー(三角町)
- 26日 九州育成会大会(～27日長崎市)
- 27日 24時間テレビ販売 (サンロード新市街)
- ☆ 9月 3日 施設親善スポーツ大会(菊陽町)
- 10日 育成会50周年記念式典 (熊本テルサ)
- ☆10月 4日 ナイスハートバザール (～6日サンリブくまなん)
- ☆11月23日 こすもす秋の大感謝祭
- ☆12月 もちつき
- 28日 仕事納め 園連絡会
- ☆園旅行
- ☆嘱託医検診・社会自立支援・重度高齢者訓練(毎月)

あとがき
7月、梅雨がなかなか明けず、大雨が降り続いたかと思えば、8月、連日猛暑の日々。
夏といえば、海にプールにかき氷、アイスリョウなど、おいしいことは多々あるはずなのに近頃暑さから、焼けるからなど理由をつけては遠ざかっている。もっとも夏の季節を満喫しなくては...

暑さに負けず 除草作業

汗を流しながら鎌で刈ったりかき集めたり
清掃作業班が中心となっております



熊本こすもす園では、地域貢献の一環として「こんにちほこすもす園です!」活動を行っています。

今回の活動は宇城市社会福祉協議会からの依頼による、一人暮らしの高齢者のお宅の除草作業ボランティア。夏場の除草作業は日差しが強く大変でしたが、「お盆前にきれいになって助かります。」と感謝の声。

地域福祉はお互いの支え合いです。今後も地域に根ざした活動に力を入れていきます。

こすもす日記

vol.9 ちょっと違うが全く違う



ある日...
新聞を見ていて
時事問題に
くわしいの君
でも...ピンポイントで選んでる!

北朝鮮が
デコポンを
発射した
ですす...

ホームステイの
K君が
います。す!!

そらめん
ショート
ステイたい

障害者程度区分の抜本的な見直しを！
園長 渡邊 剛宏

障害者自立支援法による【新たな障害程度区分】は、知的障害者が利用できる福祉サービスを決定づけるとともに、事業者が利用者のニーズに応じたサービスを確保するうえで重要なものです。しかし、「介護」や「身体機能」を重視し、知的障害の【障害特性】が【軽視】され、これまで築き上げてきた知的障害福祉を後退させ、知的障害者の生活を脅かしかねないものとなっております。そこで、知的障害者が【相応しいサービスを選択】でき、かつ、事業者が【安定した質の高いサービス】が提供できるように、新たな障害程度区分の【抜本的な見直し】を求めています。

新たな障害程度区分で【新事業体系】へ移行した場合、次のようなことが起こります。



一、利用者が利用できるサービスが【限定】されます。
新しいサービスの種類には、生活介護は【区分三以上】、施設入所支援は【区分四以上】という条件があり、利用者が望んでも、サービスを【選択できない】場合が多くなります。

二、これまでの知的障害福祉サービスの確保が困難になります。
新しいサービスの報酬上の評価は、障害程度区分によって【ランク】が変わります。低いランクになると【支援する職員の数や質の確保】が困難になります。

三、強度行動障害のある人達へのこれまでの支援ができなくなります。
強度行動障害のある人達は、二十四時間にわたる密度の濃い支援が必要な場合が多いのですが、これらの支援ができなくなります。

したがって、障害者自立支援法における新たな障害程度区分は、知的障害の【障害特性】や支援ニーズを【軽視】していません。また、これまでの知的障害福祉サービスを確保することが困難になり、知的障害者の【生活を脅かしかねない】ものとなっています。
このような現状を踏まえ、利用者の方々が【質の高いサービス】を【安心】して受けられるために、利用者・家族・事業者が連携して、日本知的障害者福祉協会、並びに全国社会就労センター協議会に結集し、厚生労働省に対して、障害程度区分の【抜本的な見直し】を要請していかねばなりません。

《朗報》 工賃控除上限額の見直し【利用者負担の軽減】
工賃控除については、こすもす誌（昨年冬号）で、厚生労働省に対して【入所施設にあって、工賃収入が一定額を上回らない限り、ほとんど定率負担や食費に充当され手元に残らない仕組みは、障害者の働く意欲を減退させるだけでなく、障害者が働くことに対する支援を消極的にする恐れがあるので工賃収入の一定割合が手元に残るように】との要望書提出についてお知らせしていましたが、十月から、個別減免の収入認定における工賃控除の上限額が、現行月額三万円から二万四千元（年間・二十八万八千元）に引き上げられることになりました。

このことから、二級年金と工賃四万円のみの収入の場合【定率負担はゼロ】となり、手元金も現行二万九千五百円から四万九千円となります。当然のことながら、四万円以下の工賃収入の場合も【定率負担はゼロ】となり、手元金が増額されることとなります。

自活訓練 料理に買物…かんばってます！

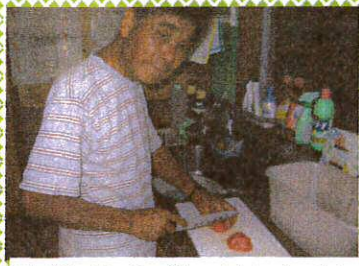
「将来の目標は、就職して地域の中で暮らすこと」自活訓練棟はそのような利用者のニーズに応えるため、地域の中にある一戸建てです。

自活訓練棟では、6ヶ月に渡り、買物・調理・洗濯・余暇時間の過ごし方など、実際に住みながら、多くのことを学んでいきます。

昨年度、自活訓練を体験した2名は、念願の就労を果たし、現在グループホームを利用して地域で生活しています。



いただきまーす
今晚のメニューは鮭・トマトサラダなどなど



野菜切りもずいぶん上手になりました



台所用洗剤はどれがいいかな～



コインランドリーに行ってみました



温泉でチケットの購入

グループホーム「こすもすII」今年4月開設

今年4月、2つ目のグループホーム「こすもすII」を立ち上げました。

入居者は、男性5名。世話人さんの支援の下、地域生活にもスムーズに溶け込んでいます。

5名全員が、農園、リサイクル業、土砂・肥料の製造販売などの職に就き、地域の中で働き、忙しい毎日を過ごしています。

今後も、地域生活の拠点となるグループホームを増設していきたいと思っています。



自分の個室があるよ！



朝・夕食は世話人さんが作ってくれます

農園



平日昼間は仕事に行き頑張ってます



リサイクル店

こすもす

発行・編集/社会福祉法人 熊本県手をつなぐ育成会 熊本こすもす園
〒869-0524 宇城市松橋町豊福1786 TEL0964(33)4551



満開の桜の下で! お花見&お別れ会



桜も笑顔も満開!



かんぱーい!



3月31日、こすもす園の前の桜が満開の中、お花見&お別れ会を行いました。始めに、3月いっぱい退所する6名(5名はグループホームこすもすIIへ)のお別れ会を行いました。記念品、色紙の贈呈に涙する方も…。自活訓練などの経験を活かし、地域生活が有意義なものとなることを願い、続けて支援していきたいと思います。

続いて、バーベキュー、お酒、ジュースなどを摂りながらお花見!こすもす園周辺は桜の名所と言ってもいいほどきれいなところ。来年の桜の時期是非お越しください。



園長より激励の言葉と記念品をもらい、「これからもがんばります」と挨拶しました

ボーリング大会



3月17日、宇土パスカワールドでボーリング大会を行いました。各レーンで様々な歓声が上がり、年に一度のボーリングリフレッシュができました。



3月、福田幸太郎さん、田中真澄さんがホームヘルパー2級を取得しました。20日間、いつもより少し早起きして、バスで通い、時には居眠りしそうになることもありました。途中であきらめることなく頑張りました。最終日には無事修了書をもらい満足気でした。資格取得を機に地域への移行、就労、実習、日常生活へと役立つことを期待しています。

ホームヘルパー2級とったぞ!



お世話になったゆーとびあの職員の方と一緒に

かぶとくん
もうすぐ販売開始

今年も、もうすぐかぶとくんの季節です。幼虫↓さなぎ↓成虫と育ててみませんか?6月下旬頃から販売開始です。よろしくお願ひします。

飼育セット

成虫になったかぶと虫

行事予定

- ☆5月3日 連絡会
- 20日 不知火温泉10周年販売(～21日不知火温泉)
- 21日 障害者スポーツ大会(KKウイング)
- ☆6月3日 輝き大会(ウイングまつばせ)
- ☆8月13日 連絡会(予定)
- 26日 九州育成会大会(～27日長崎市)
- ☆9月10日 育成会50周年記念式典(熊本テルサ)
- ☆嘱託医検診・社会自立支援(毎月)

この春、新しく立ち上げたグループホームこすもすIIで、5名の人の地域生活がスタートした。それぞれに就労を果たし、毎朝、元気に出勤している。
ここ数年で地域の中のグループホームは着実に増え続け、宇城地区には「うきうき楽しむ会」というグループホーム交流会もできています。会員数はすでに、50名を超え、施設の一般的な定員数より多い。
施設福祉から地域福祉へ。このような中で施設サービスとは何か、利用者のニーズにいかに対応するか、施設の力量が今問われています。

こすもす日記
vol.8.老眼鏡

今年、就職して入ったKさんに、以前、細かい仕事をしていた時...

あながき

なんね!!
そんならすぐ持っておいでよ

部屋に持ったよ

よし

31
42

見えんなら老眼鏡を買わなね

さあさあさあ

